

厚生労働省 予算監視・効率化チームの
上半期(4～9月)活動状況について

平成22年11月16日

厚生労働省

(1) 藤村副大臣(チームリーダー)による上期取組み総評

これまで必ずしも十分とは言えなかった効率的な予算執行について、本チームを設置し、その取組を確実に実施していくことにより、予算執行の適切性や透明性の確保、効率性の向上を図るとともに、予算執行に関する情報開示を充実させるよう努めている。上半期については、公開プロセスを含む行政事業レビュー及び厚生労働省の全ての予算(特別会計を含む)の執行実績の把握・分析について重点的に取り組んだ。上半期の取組実績をしっかりと評価・分析し、その結果や外部有識者のご指摘等を踏まえた改善策を講じることにより、第3四半期以降も効率的な予算執行に取り組んでいく。

(2) 外部有識者による上期取組み総評

・ 長崎 武彦先生(公認会計士)コメント

厚生労働省における「予算監視・効率化チーム」の活動は膨大な予算規模にも拘わらず全体としていわゆるPDCA手法の一環として良く遂行されている。

但し、計画の策定と事業の遂行が不整合な部局が一部見受けられ、計画と実績にかい離が生じている。計画の慎重な策定、計画達成に向けた業務の見直し及び資金交付先との十分な協議が一層必要である。

今後は各部局の幹部がこの取組により関心を持ち、日々の予算執行状況を把握するとともに職員と問題点を共有し執行することが望まれる。

計画的な予算の執行については、前年度より大幅に前倒しをした執行計画に対し、第2四半期までの累計において省全体として89%の執行割合となっていることは一定の努力の跡が見受けられる。今後は年度末に向けて予算消化のための不要・不急な執行に留意を要する。

・ 井出 健治郎先生(和光大学経済経営学部教授)コメント

漏れのない各担当部局からのメンバー構成と妥当な事務局組織でガバナンス体制は整備されている。結果として、上半期は、行政事業レビューの実施(962事業)、独自の省内事業仕分け(16回)を質的・量的に率先して実施したことは高く評価できる。上半期の予算執行については、第1四半期実績の進捗をうけて、一部の部局等から予実差異の認識とその差異分析が報告されている。第2四半期はそれまでの成果の評価以上に、通期の見通しを再認識し、そのための修正・改善活動に重点が置かれることから、今後より一層の予算監視・効率化に努めることを期待したい。

(3) 予算監視・効率化の推進体制

- チームリーダー 藤村副大臣
 - サブリーダー 小林政務官
 - 事務局長 官房長
 - 事務局長代理 総括審議官
政策評価審議官
 - 事務局次長 大臣官房会計課長
大臣官房人事課長
大臣官房地方課長
政策評価官
 - 事務局次長代理 大臣官房参事官（会計担当）
大臣官房参事官（人事担当）
大臣官房参事官（総務担当）
大臣官房参事官（地方担当）
 - 外部有識者
 - ・ 長崎 武彦（公認会計士）
 - ・ 井出 健二郎（和光大学経済経営学部教授）
- チームメンバー
 - ・ 大臣官房国際課長
 - ・ 大臣官房厚生科学課長
 - ・ 統計情報部企画課長
 - ・ 医政局総務課長
 - ・ 健康局総務課長
 - ・ 医薬食品局総務課長
 - ・ 医薬食品局食品安全部企画情報課長
 - ・ 労働基準局総務課長
 - ・ 職業安定局総務課長
 - ・ 職業能力開発局総務課長
 - ・ 雇用均等・児童家庭局総務課長
 - ・ 社会・援護局総務課長
 - ・ 社会・援護局援護企画課長
 - ・ 社会・援護局障害保健福祉部企画課長
 - ・ 老健局総務課長
 - ・ 保険局総務課長
 - ・ 年金局総務課長
 - ・ 年金局事業企画課長
 - ・ 社会保障担当参事官
 - ・ 労働政策担当参事官
 - ・ 中央労働委員会事務局総務課長
 - ・ その他チームリーダーが指名する者

(4) 平成22年度予算執行計画の公表日と掲載場所

- 公表日 : 平成22年3月30日
- 掲載場所 : http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/keikaku_h22.html

(5) 予算監視・効率化チーム定例会合の開催状況

- 第1回予算監視・効率化チーム(平成22年3月30日)
 - ・平成22年度厚生労働省予算執行計画の策定
- 第2回予算監視・効率化チーム(平成22年8月5日)
 - ・第1四半期の取組実績について
- 第3回予算監視・効率化チーム(平成22年8月25日)
 - ・行政事業レビューの結果と概算要求への反映状況について
- 第4回予算監視・効率化チーム(平成22年11月中旬開催予定)
 - ・第2四半期の取組実績について

(6) 支出負担行為又は支出に関する計画の進捗管理

(i) 計画立案対象経費

- ①支出に関する計画は、厚生労働省の全ての予算(特別会計を含む。)を対象とし、大事項(=施策目標)毎に作成。
- ②庁費及び旅費についての支出に関する計画は目毎に作成。

(ii) 進捗管理の上期実施状況

- ①進捗実績は別添のとおり。
- ②上記(i)の①及び②については、月次で進捗管理(実績把握)を行っている。

(iii) 開示の対応状況

- ・第1四半期実績:公表済 <http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/kaiji.html>
- ・第2四半期実績:11月中旬のチーム後に公表予定

(7) 予算執行上の重要な決定等についての事前審査

(i) 事前審査対象の範囲

- ① 水道施設整備事業(上水道整備事業)の箇所付け
- ② 公募型補助金所管部局が設ける評価委員会等による公募型補助金の交付決定についての事後点検(公募型補助金の交付決定については、各補助金所管部局が設ける評価委員会等において交付決定前に事前審査を実施している。)
- ③ 公共調達委員会による重要な調達に関する事前審査についての事後点検
(重要な調達については、公共調達委員会において、調達前に事前審査を実施している。)

(ii) 事前審査等の上期取組

- ① 水道施設整備事業(上水道整備事業)の箇所付け 1,102件
- ② 公募型補助金所管部局が設ける評価委員会等による公募型補助金の交付決定についての事後点検
・各評価委員会において審査し、交付決定したもの 1,641件、48,129,342千円
- ③ 公共調達委員会による重要な調達に関する事前審査についての事後点検
審査総件数933件、削減効果額 ▲8,540,415千円

※削減効果額については、前年度と比べ仕様に大幅な変更のあった調達及び本年度初めて調達したものは除外している。

(8) 国民の声の受付・対応

現在、厚生労働省HPにおいて厚生労働行政全般について「国民の皆様の声」を受け付け、集計し、毎週公表しているところ。

なお、予算執行専用の「国民の声」の受付については、今年度中に整備する予定。

(9) 予算執行の効率化等に向けた職員参画向上等の取組み

人事評価の目標設定に当たって、「コスト意識・ムダ排除」の視点から、予算執行の効率化に関する取組を盛り込んだ。

また、毎年開催している「会計事務職員研修」において、今年度より、予算執行の効率化等に関する取組を研修のカリキュラムに盛り込んだ(研修は9月3日に実施)。

(10) 予算要求への反映

○ 行政事業レビュー

- ・対象事業数:962事業
- ・反映額:約468,136百万円(第11回行政刷新会議(9月30日)資料より)
- ・「行政事業レビュー点検結果の平成23年度概算要求への反映状況について」(厚生労働省HP)
http://www.mhlw.go.jp/seisaku/jigyo_siwake/dl/haneijokyo.pdf

(11) 「予算執行の情報開示充実に関する指針」に基づく開示状況

別表のとおり。

(12) その他の取組

厚生労働省が自ら改革を実施するために、本年4月に厚生労働省事業仕分け室を設置し、予算監視・効率化チームとも連携し、独自に省内事業仕分けを実施しているところ。

これまで、4月12日～11月1日の間に当省が所管する独立行政法人、公益法人等の事業等を対象に省内事業仕分けを20回実施した。

また、省内事業仕分けの結果を、平成23年度概算要求に反映(▲518億円)。

(13) 予算執行計画を含む、予算監視・効率化の取組全体の自己評価

支出負担行為又は支出に関する計画及びその他予算監視・効率化の取組については、四半期ごとに自己評価を実施し、予算監視・効率化チームに報告、公表している。

・第1四半期の取組状況及び自己評価を厚生労働省HPにて公表(8月13日以降順次公表)

<http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/kaiji.html>

「予算執行の情報開示充実に関する指針」に基づく開示状況について

「予算執行の情報開示充実に関する指針(平成22年3月31日 内閣官房国家戦略室)」に盛り込まれた事項にかかる開示状況については、以下の通り。

| 指針事項 | 開示の対応状況 |
|--------------------------------|---|
| 1. 予算執行情報開示に関する一元的なアクセスポイントの創設 | http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/index.html |
| 2. 予算執行状況の継続的な開示 | http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/kaiji.html |
| 3. 予算執行に関する意思決定の情報開示 | (1) 公共調達に関する情報開示 (2) 公共事業等に関する情報開示 (3) 補助金に関する情報開示 http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/kaiji.html |
| 4. 予算の支出目的に着目した情報開示 | (1) 委託調査費 (2) タクシー代 http://www.mhlw.go.jp/wp/yosan/yosankansi/kaiji.html |